

豊山町避難所・賑わい施設基本コンセプト（案）の概要

1. 整備の目的

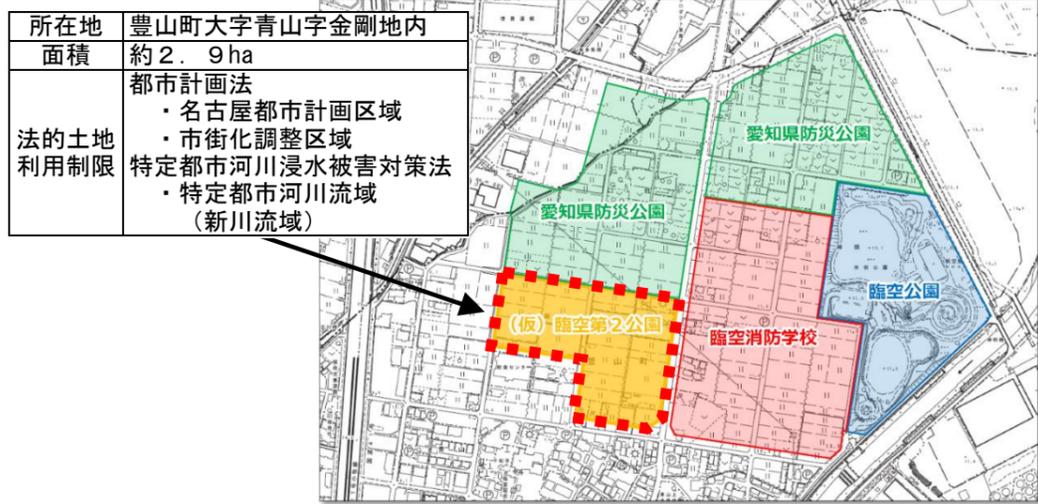
愛知県は大規模災害時に全国からの人員や物資等の支援を受け入れ、愛知県内の被災地域や地域の防災活動拠点に迅速かつ的確に供給する後方支援にあたる「基幹的広域防災拠点」を豊山町青山地区に整備することとしました。

この基幹的広域防災拠点は平常時には消防学校や公園、グラウンド、屋内スポーツ施設などとして利用することが計画されています。

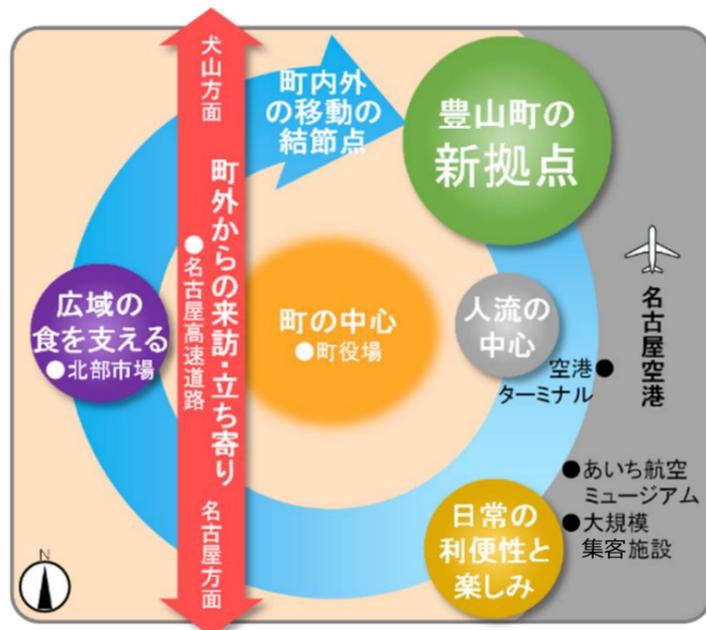
豊山町ではこれに合わせて、町内の避難施設が不足する地域の防災能力向上のための避難所を整備するとともに、新たな賑わいの創出のための施設の整備を計画することとしました。

愛知県防災公園や神明公園と連携した憩いの空間の創出とスポーツやレクリエーション機能の強化、地元商工農業の発展、多世代交流の促進、公共交通の充実などを目指します。

2. 整備計画位置



3. まちづくり概念図



4. 基本コンセプト・基本方向及び整備イメージ

基本コンセプト 災害時の安心を守る

被災した地域住民の安心安全を確保するために必要となる防災機能の強化

- 基本方向：災害時に700人の避難者を収容できる施設
- 基本方向：電気、水道等が遮断されても機能する施設
- 基本方向：豊山町の災害対応力の強化
- 基本方向：消防学校と連携した日常的な防災訓練・学習の実施

基本コンセプト まちの魅力を発信する

豊山町の新たまちの魅力創出のための都市機能整備と県営名古屋空港をはじめとする町の資源との相乗効果を生み出す魅力発信

- 基本方向：町民、地域事業者、JA等と連携したアンテナショップ等の展開
- 基本方向：愛知県防災公園及び神明公園と一体となり様々な大会・イベントが開催できる空間と施設整備
- 基本方向：カフェ等の飲食施設の整備

基本コンセプト 暮らしの憩いと潤いを高める

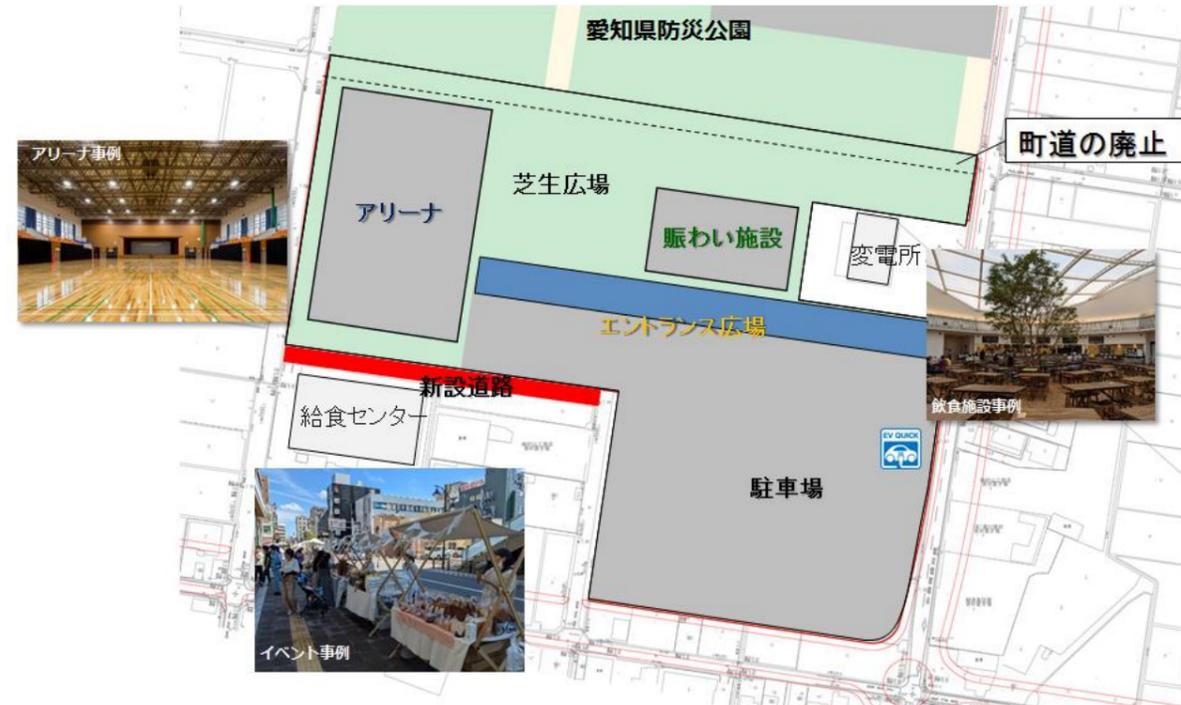
町民・来場者の暮らしを豊かにする場としてスポーツ機能、健康増進機能、憩いと交流機能を提供

- 基本方向：スポーツ・健康増進機能の提供
- 基本方向：施設利用者の交流と居心地の良さを提供する施設
- 基本方向：子どもから高齢者まで多世代が楽しめる施設
- 基本方向：公共交通の充実

5. 整備イメージ

豊山町エリアにおける整備イメージを以下に示します。

- 新たに県道として整備される道路からアクセスしやすいように南東側に駐車場を配置
- 西側にアリーナ、駐車場の北側に賑わい施設を配置
- “スポーツ・健康増進機能”として多目的利用が可能なアリーナ、多世代交流を促す交流スペース、健康増進施設、シャワー、温浴施設等を整備
- “休憩・交流機能”として、カフェ等の飲食施設、JA、地元事業者等による物販施設を整備



- マルシェ等のイベントが開催できるような施設、バス交通の結節点機能の整備
- 愛知県防災公園との間にある町道については、町道を廃止し、愛知県の公園と一体的な利用ができるよう公園内の園路として整備
- 駐車場予定地の西側の道路については、途中で行き止まりになってしまうため、迂回できるよう給食センターの北側に町道を新設

6. 整備手法

本事業は、都市公園として整備を予定しています。

施設、整備、維持管理、運営においては、民間事業者のノウハウを活用することが想定され、最適な事業手法を選択し実施していくこととします。